

No. 2344

水源の沢と展望尾根歩き

棒の嶺から岩茸石

実施日 平成20年3月22日(土)

天候 晴

リーダー 鈴木 政三

参加者 若村貴世子、渡辺清、若村勝昭、一柳昭、馬場清士、涌井良明、山崎富美恵、鈴木恵美子 計9名

費用 バス代640円(飯能駅~棒の嶺登山口)

コースタイム 飯能駅(8:07~8:29バス)棒の嶺登山口(9:10~9:15)白谷沢入口(8:30~8:45)岩茸石(10:55~11:00)棒の嶺(11:35~12:15)黒山(12:40)岩茸石山(14:25~14:45)惣岳山(15:25~15:30)御嶽駅(16:45)

飯能駅から急行バスで棒の嶺登山口へ。有間ダムの堰堤を渡りダム湖(名栗湖)を眺めながら白谷橋へ、



水場が在るが飲料不適、ストレッチなど準備を整え登り始める。白谷沢沿いに歩くようになり最初の滝「藤懸の滝」が現れ、更に進むとゴルジュを通過、鎖もありスリルを味わい、小さな滝を見ながら遊行。

登山道が沢から離れ、林道を横切り山腹を横巻きに上り尾根筋に出ると巨岩(岩茸石)が在る。巨岩は裏



側から登られる。丸太階段の急登で権次入峠へ、更に長い崩れかけた丸太階段を急登すると棒の嶺山頂だ。山頂

は広く東屋とベンチがある。空気が澄んでいて気分爽快、昼食も旨い、眺望もバッチリ、遠く雪山も望めた。



山頂から権次入峠まで戻り小沢峠方面に下る、鞍部から上り返して黒山山頂、展望はきかない。小沢峠を左に分け、雑木林とアセビに囲まれた尾根道を



小さなアップダウンの繰り返しで進む、途中841mピーク(逆川ノ丸)を越えた頃、大岳山や御前山が姿良く望め

た。名取峠に下り、急坂を登りきると岩茸石山。山頂付近は伐採され北方面180度の展望がきく。伐採跡に桜の苗木を植えていた、鹿の食害に遭わぬようにと成長を願う。山頂からの下りは急降下で始まり、鞍部を経て惣岳山へ、迂回路があるが露岩が目立つ急坂を這い上がる。山頂には青渭神社奥の院がある、展望はきかない。少し下ると霊泉が在る、水量は少なく飲料には不適。御嶽駅まで尾根下り、急坂もあり結構長く感じられた。



初めてのリーダー山行でしたが、多数の方に参加していただき有難うございました。少し距離が長かったですが、天候にも恵まれて気持ちの良い陽だまり山行ができました。

(記・鈴木 政三)